



シンボルマーク

発行 五所川原市役所 / 編集 企画調整課 〒037 五所川原市字岩木町12番地 ☎(代)35-2111番



新一年生に帽子を贈る佐々木市長

黄色い帽子は一年生です スピードは控え目に!

市では、小学校の入学式が行われた4月7日、小学校、保育園、児童館に新入学(園)した児童、園児合わせて約1,000名に交通安全のための黄色い安全帽を贈りました。

この日は、栄小学校(田中和弘校長・児童数

872人)で、新入学児童代表の山田徹さんと長谷川真紀さんに佐々木市長から黄色い安全帽が、また三上光布安田火災海上保険(株)五所川原支社次長からワッペン、長沢京子市交通安全母の会連合会長から交通安全絵本がプレゼントされました。

運転手の皆さん!!黄色い帽子は1年生です。スピードは控え目に!

平成2年

No.709

4-15

人口と世帯

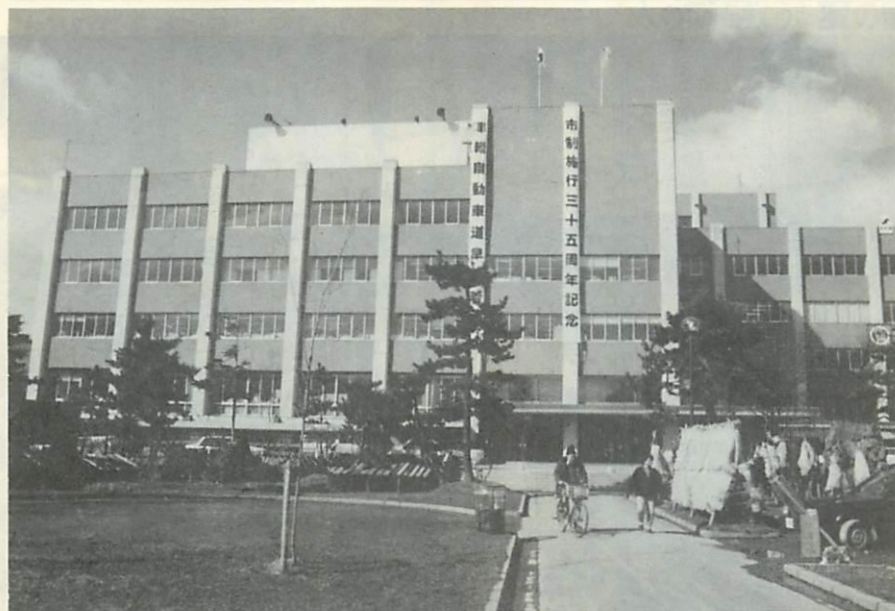
男	24,327
女	26,665
計	50,992
世帯数	15,125



(3月31日現在 住民基本台帳調)

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

理解とご協力を!



市役所全景

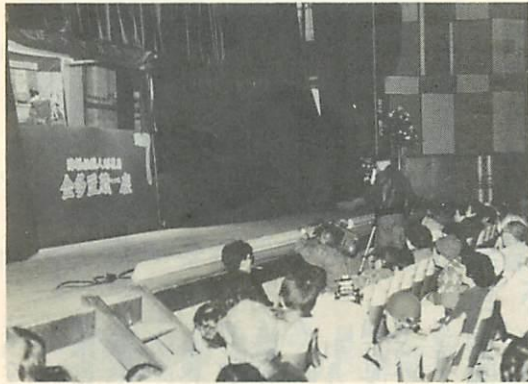


市民課の窓口風景

市庁舎は第2・第4土曜日が閉庁へ

本年6月第4土曜日(23日)から実施

「金多豆蔵」と 共に55年



盛況だった人形劇フェスティバル



花束を受ける木村さん

市内旭町の木村幸八さん(76)は、人形劇「金多豆蔵」を上演し続け今年で芸歴55年を迎えました。

これを記念した「人形劇フェスティバル」が3月25日、市民文化会館に1,000人近い観客を集めて行われ、人形劇サークル「ぼっけの会」や人形劇団「ピッコロ」、「つがる」の友情公演に木村さんもすっかり感激。

劇団仲間から花束を受け取って、目を潤ませていました。



皆さんのご

働く人たちの福祉の向上を図り、豊かで健康的な生活を実現するなどの目的で昭和六十二年に労働基準法が改正され、労働時間の週四十時間制への移行が図られています。

この具体策の一つとして、国の機関が平成元年一月から、県では平成元年五月から月の第二・第四土曜日を休みとする「土曜閉庁」を実施しました。

このような社会情勢から、地域全体が労働時間の短縮を進めるためには、官公庁や金融機関などの先導的役割が必要とされます。このため、五所川原市でも本年六月第四土曜日(二十三日)から土曜閉庁を実施させていただきます。これにより住民票の写し、戸籍謄・抄本、印鑑証明、納税証明、資産証明など各種証明書類の交付のサービスも休みとなりますので、第二・第四土曜日以外の日にご利用ください。

市民生活に関連の深い

サービスなどは休みません

- 土曜閉庁の実施に当り、市民生活に密着した業務については、今まで通り休まずに行うことにしています。
- 第二・第四土曜日も業務を行うところは次のとおりです。
- ◎市民生活関連 西北中央病院、下水道浄化センター、水道配水業務、消防署
- ◎清掃関連 ゴミ収集、野里不燃物埋立地(一般廃棄物処分場)
- ◎福祉関連 養護老人ホーム、福祉会館、森の家
- ◎教育関連 小・中学校、働く婦人の家、中央公民館、国連青少年の家
- ◎文化・体育関連 市民文化会館、図書館、市民体育館、歴史民俗資料館、三道会館、旧平山家
- ◎その他 葬斎苑、勤労青少年ホーム、勤労者野外活動施設、コミュニティセンター

新入学(園)児童の 事故防止を

四月六日からの春の全国交通安全運動に先駆けて四日、同運動の市民総決起大会が市庁舎前お祭り広場で行われました。

決起大会には、交通安全協会や各企業、団体から約百八十人が参加しました。

大会では、市長代理の小山内助役が「当運動期間にとどまらず、一年を通じての運動、生涯の運動と位置づけし、交通事故撲滅に立ち上がろう」とあいさつ。続いて工藤忠男五所川原警察署長が「地域ぐるみ、市民総ぐるみになって安全で

快適な交通社会を実現しましょう」と、また、成田守県議会議員、山口徳二市議会議長がそれぞれ激励しました。

最後に、山形四郎市老人クラブ連合会長が大会宣言を読み上げ大会を終えました。

引き続き、一日交通巡視員に任命された五所川原商業高等学校の今忍さん、対馬愛子さん、ブラジルから同校へ留学中のロマーノ・パトリシアさんの三人を先頭にパレードと街頭指導を行い、交通事故防止を訴え



大会宣言を読み上げる山形さん



パレード終了後の街頭指導

運動の重点

- 一、子供と高齢者、特に新入学(園)児童の交通事故防止
- 二、若年運転者による飲酒、暴走等無謀運転の追放
- 三、二輪者、自転車乗用の交通事故防止
- 四、正しい方法によるシートベルト、ヘルメットの着用の徹底

名木の

解説板を寄贈

—五所川原ロータリークラブ—

五所川原ロータリークラブ(稲葉忠司会長)では三月三十一日、沖飯詰地区にある「住吉大明神の松」の解説板を寄贈し、現地で引き渡しが行われました。

方々が出席して引き渡しが行われました。

これは、同クラブの環境保全委員会が住み良い環境づくりの一環として行ったものです。

この日は、三和満同クラブ環境保全委員長と堀内貞雄同委員及び釜菴裕市教育長、松の持ち主である藤森茂治さん、解説板の製作にあたった津軽鉄道の職員に



解説板を設置する三和委員長(左)と釜菴教育長(右)



住吉大明神の松

教育振興会へ七万円寄付

ソロプチミスト五所川原



佐々木市長に手渡す大村直前会長と蒔田さん

国際ソロプチミスト五所川原(工藤又エ子会長・会員二十三人)は三月二十八日、市教育振興会へ七万円を寄付、大村光子直前会長と蒔田恵智子さんが佐々木市長に手渡しました。
一月半ば、日用品を持ちよって開いたオークションの売上金を贈ったものです。

図書券五万円相当を寄贈

除厄祈願祭実行委



佐々木市長に手渡す山口委員長・春藤事務局長

平成二年・合同除厄祈願祭実行委員会(山口孝夫委員長)は三月二十三日、市立図書館に図書券五万円相当を寄贈、山口委員長・春藤事務局長が佐々木市長に手渡しました。
二月二十五日、市中央公民館で開いた祈願祭の剰余金四万九千九百七十七円を充てて贈ったものです。

刑法犯少年の約6割は中学生 — 少年非行の状況 —

◎年齢別

(五所川原警察署調べ)

	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	合計
昭和63年	3人	3人	12人	18人	37人	16人	19人	16人	4人	3人	131人
平成元年	2人	人	9人	21人	28人	28人	17人	5人	3人	3人	116人
前年対比	-1人	-3人	-3人	+3人	-9人	+12人	-2人	-11人	-1人	0人	-15人

14、15歳が最も多く、そのあとに13歳が続いている。

◎罪種別・学職別

		小学生	中学生	高校生	その他	有職	無職	合計
窃盗	昭和63年	12人	65人	40人	1人	人	6人	124人
	平成元年	4人	66人	29人	人	2人	9人	110人
	前年対比	-8人	+1人	-11人	-1人	+2人	+3人	-14人
その他の刑法犯	昭和63年	2人	人	人	1人	人	人	3人
	平成元年	人	3人	人	人	人	3人	6人
	前年対比	-2人	+3人	人	-1人	人	+3人	+3人

窃盗は前年に比べて14人減少し、その他の刑法犯は前年に比べて3人増加している。

◎市では、青少年が充実した生活を過ごせるように、家庭・学校・地域、関係機関団体が緊密な連携を図りながら、従来にも増して青少年の健全育成に積極的に取り組んでいくことにしていますので、皆様のご協力をお願いします。
(市青少年対策室)

国民年金の保険料が 4月分から変わります

国民年金の保険料が、4月分から定額保険料1か月8,400円に変わります。

お年寄りや障害者などの所得の支柱になってきている年金は、みなさんが納める保険料と国庫負担などによって運営されています。

平均寿命の伸びとともに増えている年金受給者や物価スライドによる年金額の引き上げにより、年金の支払いに要する費用は、年々増加してきています。

だれもが長い老後を年金で幸せに送れるよう、保険料の引き上げについて、ご理解をお願いします。

※4月は、平成元年度の最終納付月(4月27日まで)です。くれぐれも納め忘れのないように充分注意してください。

※また4月は、保険料の前納月です。4月27日までに保険料を前納すると、保険料が割引引きとなりますのでご利用ください。

「未来の道」に託す 夢やアイデア募集中

時代の変化に応じて、道をどう進化させていけばよいのかあなたの「夢&アイデア」を募集します。

▷応募方法

- 論文—原稿用紙(B4判)で枚数自由
- 絵・イラスト—B2またはB3サイズの用紙で描き方は自由

▷締切 5月10日(当日消印有効)

▷賞 建設大臣賞(1点)100万円、優秀賞(4点)50万円、佳作(10点)10万円、発表は8月中旬ごろの予定。

※応募先及び問い合わせ先

市土木課(市内岩木町12 ☎352111 番内線 227 番)または五所川原土木事務所(市内栄町10 ☎352105 番)へどうぞ。

ソフトボール部員募集

▷対象 市内在住でソフトボールの好きな方。

▷期間 来年3月末まで

▷練習 毎週2回

※連絡先—五所川原ママーズクラブ蒔田さん(市内烏森 ☎344435 番)まで。

農家の皆さんへ

平成2年度 農業日雇賃金・耕耘機等機械賃借料標準額表

市農業委員会

1. 農業日雇賃金

田畑別	男女別		2年度標準額	
	作業別		男	女
水田	田植	1日当り賄なし	4,200円	4,200円
	稲刈	〃	4,200円	4,200円
	脱穀調整	〃	4,200円	4,200円
畑	りんご剪定(特技者を除く)	〃	5,300円	
	りんご授粉	〃	4,000円	4,000円
	りんご摘果	〃	4,000円	4,000円
	りんご袋掛	1日当り	4,200円	
	りんご収穫	1日当り賄なし	3,800円	3,800円
薬剤散布作業		〃	3,800円	3,800円
一般農作業		〃	3,800円	3,800円

2. 耕耘機等賃借料

機械別	作業別	2年度標準額	
耕耘機	田打砕き	10a当り	4,900円
	畑打砕き	〃	4,900円
	田荒しろかき	10a当り(2回)	3,900円
	田植しろかき	〃	3,900円
	耕起よりしろかき	10a当り	12,500円
バインダー	糸持10a当り	8,500円	
ハーベスター	人付10a当り	8,500円	
コンバイン	〃	16,000円	
		17,000円(結束刈り)	
		10,000円(麦)	
田植機	〃	4,900円	

オペレーター賃金	1日当り	6,500円
----------	------	--------

◎1日の労働時間を8時間とし、賄なしを基準とする。

津軽民謡を 習ってみませんか ●初心者大歓迎●

子供から大人まで、どなたでも参加できます。

▷練習日時 毎週水曜日午後7時～9時まで

▷場所 鎌谷町・コミュニティ防災センター

お申込や詳細は、五所川原民謡育成会(山形会長・☎362422番)へ。

「角館・田沢湖 阿仁異人館の旅」

参加者募集

青森県歴史の道整備促進協議会では、角館・田沢湖・阿仁異人館の旅を行います。

▷日時 5月13日(日) 午前6時出発

▷コース

五所川原中三前6:00出発—鶴田町役場—信用金庫—藤崎青銀前—八幡平—玉川温泉—玉川ダム—田沢湖(昼食)—辰子姫—角館武家屋敷—伝承館—松木内川—阿仁異人館—藤崎—板柳—鶴田—五所川原中三前着20:15

▷会費 6,800円(昼食、見学料)

▷申込み先 青森市大字松森字佃175 青森県歴史の道整備促進協議会(☎0177④21064番)

▷申込み締切 5月2日まで

▷申込み受付時間 午前8時30分から午後4時まで(日曜日を除く)

ゲートボール教室 参加者募集

▷対象 一般市民(男女を問いません)

▷期間 5月～9月までの毎日(雨天を除く)午後1時～3時まで

▷場所 岩木川原市営ゲートボール場

▷用具 貸与します。

▷受講料 無料

◎夜間指導 5月～9月までの毎日(雨天を除く)午後7時～8時まで

▷場所 しきしまコミュニティセンター特設ゲートボール場

※詳しいことは、審判委員会事務局小野さん(☎342464番)または瓜田さん(☎346695番)へお問い合わせください。



図書館5月の休館日

月曜日 7、14日

祭日 3、4、5日

ばく書休館 21～31日

和裁(中級)技術講習会 受講生募集

県婦人就業援助センター

中級程度の和裁技術を習得し、就業に役立てたい婦人を対象とした講習です。

▷内容 男物単衣、女物袷、羽織の裁ち方、縫い方

▷期間 5月14日～6月27日までの20日間
午前10時～午後3時30分

▷募集人員 20名(定員になり次第締切)

▷受講料 無料(教材は自己負担)

▷場所 市働く婦人の家

▷用意するもの 筆記用具、和裁用具、昼食

▷申し込み及び問い合わせ先

県婦人就業援助センター五所川原駐在所佐々木さん(市働く婦人の家内☎358898番)まで。

二級ボイラー技士免許試験に 伴う講習会のお知らせ

◎ボイラー実技講習会

▷日時 4月24日～26日(3日間)
午前9時～午後5時まで

▷会場 西北労働基準協会

▷受講料 14,600円(テキスト代含む)

◎二級ボイラー技士免許試験準備講習会

▷日時 7月上旬か中旬開催予定
(予約申し込みを受付けます)

▷会場 西北労働基準協会

▷受講料 15,600円(テキスト代含む)

○定員 各40人

▷締切日 4月20日(定員になり次第締切り)

※詳しいことやお申し込みは、(社)西北労働基準協会(市内新宮町84-5☎356336番)へどうぞ。

おはようジョギング

「コース走り初め会」

市民の健康と体力の増進を図るため設定しているジョギングコースの走り初め会を次のとおり開催いたします。参加者には記念品を贈呈。ご家族そろってご参加ください。

▷日時 4月29日(祝日) 午前6時スタート

▷集合場所 市役所裏河川敷広場

▷距離 約3キロメートル

▷服装 軽い運動のできる服装

※問い合わせは、市教育委員会社会教育課(☎352111番内線250番)へどうぞ。

第1回ごしよがわら梅まつり記念

“梅おとめ”さわやかコンテスト

出場者募集

「第1回ごしよがわら梅まつり記念“梅おとめ”さわやかコンテスト」出場者を募集します。お気軽に多数ご参加ください。

- ▷応募資格 満18歳以上の未婚の女性で五所川原に居住または勤務している方
 - ▷応募方法 所定の出場申込み書による。(出場される際の服装は和服・洋服問いません。)
 - ▷応募締切 4月20日(金) 正午まで
 - ▷開催日時 4月22日(日) 午前10時30分～
 - ▷会場 市働く婦人の家
 - ▷賞 梅おとめ1名(10万円)、準梅おとめ2名(5万円)、参加者全員に記念品を贈呈。
 - ▷申込み・問い合わせ先
市経済部商工観光課(☎352111番内線260番)
- ※当コンテスト終了後、午後1時30分ごろから「津軽フラワーセンター梅林」で撮影会を開催します。

環境緑化まつりへ
どうぞ

- ▷日時 4月27日(金)～29日(日)
- ▷場所 市役所前お祭り広場
- ▷行事内容
 - 庭園樹等展示即売会…一般庭園樹、はち花類、山野草類
 - 入学記念樹贈呈
 - 苗木の無償配布
 - 花木類の鉢替え
 - 花と緑の相談所
 - 緑の羽根募金

福引きが指からまれる掴み取り 大吉
針千本信じて子には子の掬 順坊
節くれた指が針持つ飯場の灯 淡平
新しい穂は冒険したくなり 洋々
聖書から恋の手くだは掴めない 純子
試されてそれから無口な独楽になり 一粹

川柳

川柳岩木吟社

5月の保健センター相談日

5月11・18・25日です。(毎週金曜日)

- ▷時間 午前10時～午後3時
- ▷内容 血圧測定、尿検査等を含めた健康相談に応じますので、赤ちゃんからお年寄りまでお気軽にご利用ください。

人の命を救う「愛の献血」にご協力を!

期 日	時 間	場 所
4月19日 (木)	午前10時から 正午まで	(株)丸中五所川原 中央水産前
	午後1時30分から 午後4時まで	NTT五所川原前

乳幼児の健康診査

- ▷場所 市保健センター
- ▷受付時間 12:45～13:00まで
- ▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。
3歳児は尿検査も行いますので、当日小便に尿を入れてもってきてください。
- ※注意 ①6ヵ月児健康相談の際に、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配付しますが、当日つごうで来れない場合は、母子健康手帳をもって衛生課窓口でセットをもらいにきてください。(ただし生後6ヵ月、7ヵ月児に限る。)
- ②病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんはご遠慮ください。

月 齢	対 象 児	期 日	内 容
3ヵ月児	H2年1月生	5月8日(火)	健康診査
6ヵ月児	H元年10月生	5月15日(火)	健康相談
1歳児	H元年4月生	5月28日(月)	健康相談
1歳6ヵ月児	S63年11月生	5月22日(火)	健康診査
3歳児	S62年1月生	5月17日(木)	健康診査

みんなの健康教室

- ▷日 時 4月27日(金) 午後1時
- ▷場 所 市保健センター
- ▷講 師 対馬昭幸先生
(対馬内科小児科医院長)
- ▷テーマ 「急病人がでたらあなたならどうしますか」
- ▷主 催 北五医師会・市民保健協議会

休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番

(救急医療部会)